

# 2023年度 長崎県五島市との保育環境を通じた地域交流プロジェクト

建築・デザイン学部 建築デザイン学科 藤本ゼミ  
家政学部 児童学科 白川ゼミ

## 目的

本学は2022年7月に、長崎県五島市と連携協定を締結した。五島市は交流人口拡大及びSDGsへの貢献・地方創生・地域振興を目指している。本プロジェクトでは東京の女子大学生目線から五島市の魅力を調査し、かつ五島市が直面している課題を導き出し、課題解決の提案を行うものである。

具体的には「五島市の教育を中心とした生活空間を向上させる」ことを目標に、藤本ゼミと白川ゼミが互いの専門分野の視点から、五島市の教育空間の現状と課題を議論し合い、活動を進めた。


## プロジェクト内容・結果

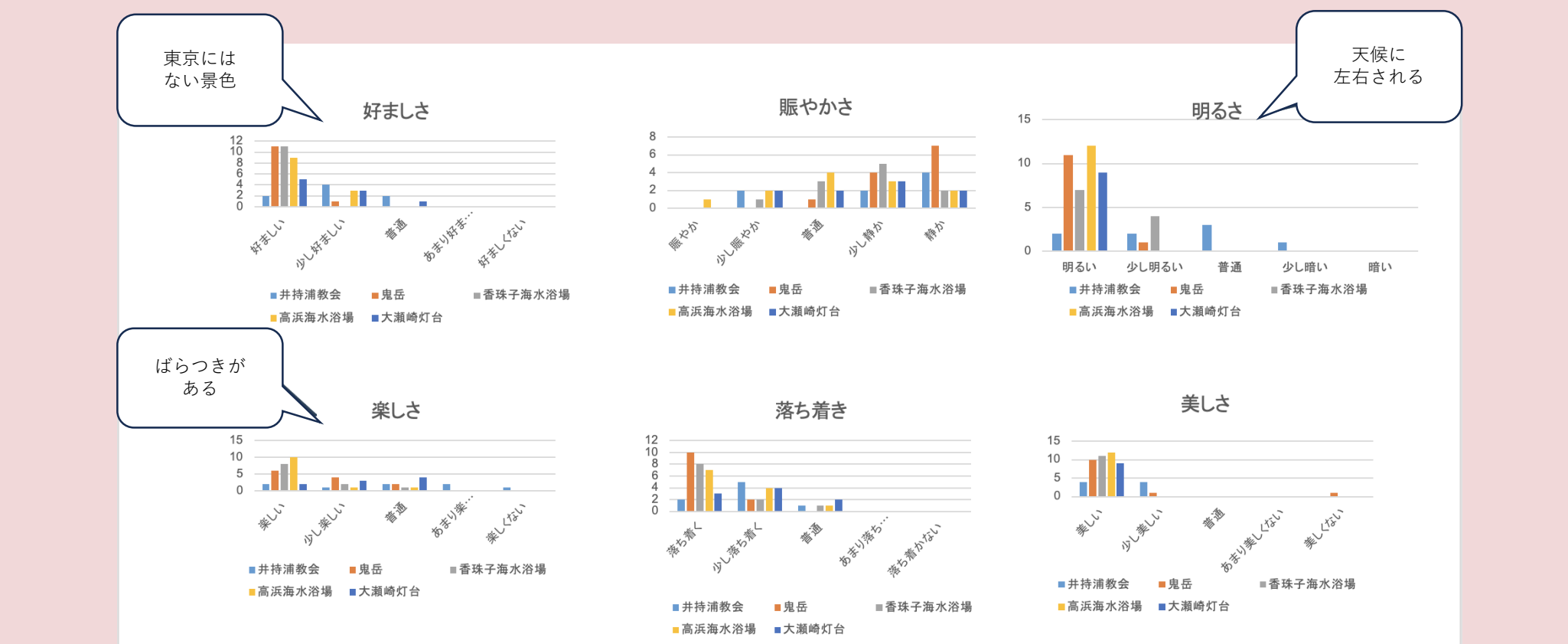
### 五島市 レクチャー

活動日：2023年6月21日  
活動内容：オンラインで五島市役所の方からレクチャー&意見交換

五島市の魅力や課題の理解を深めるため、事前調査を元に五島市の自然や文化、直面している課題やその対策を五島市役所の方々とオンラインでレクチャーを行った。

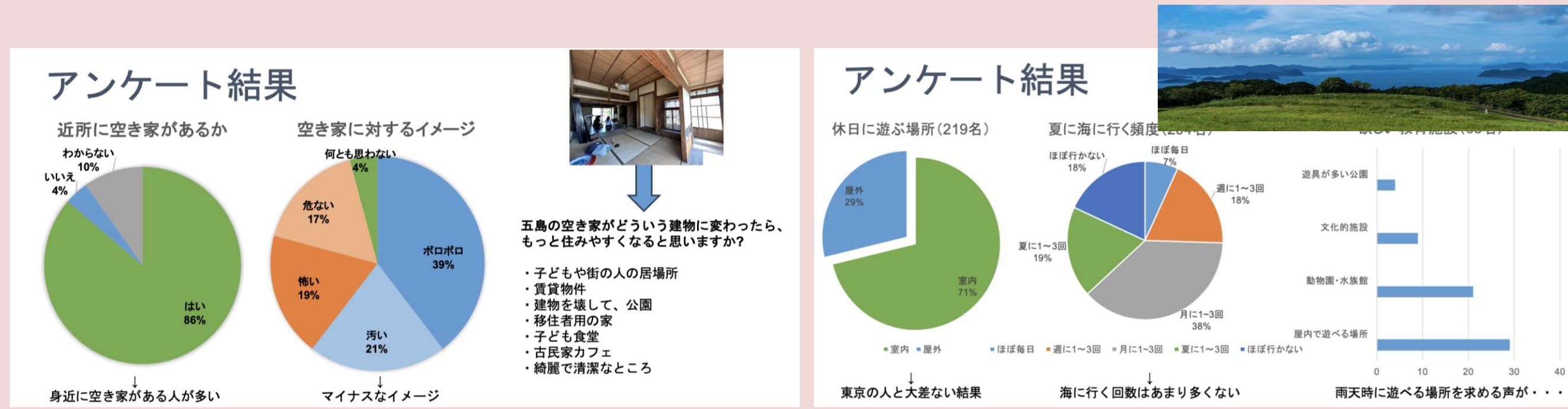
【参加者】  
五島市役所





六月にオンラインにて、五島市役所の方から五島市についての現状に関してレクチャーを受け、更に自分たちが事前調査をした五島市のことを発表し意見交換を行った。

SD法調査は海や教会など5ヶ所で【好ましさ・賑やかさ・明るさ・楽しさ・落ち着き・美しさ】の6項目で5段階に評価しそれぞれの項目にまとめ考察をした。



五島に行く前に、五島市役所の方にご協力いただき、Google フォームを使用して教育機関の教師・保護者・児童にアンケートを取った。また、現地では保護者の方に実際に対面でのインタビュー時間を設けていただき、五島の教育空間について伺った。生の声を聞くことができたため詳細に学ぶことができた。

### 住民によって完成する施設～提案～

提案 1F

- 映画館のない五島にスクリーンを！
- 子どもたちが雨の日でも遊べる落書きの壁
- 「梅を世界へ！！」梅工房

### 住民によって完成する施設

提案 2F

空き家バンクの事務所

五島では近年空き家が増加している傾向にある。そのため空き家バンクへの登録を促進させるための施設を提案し、模型も作成した。実際に現地で空き家調査を行うことで、空き家の現状を見ると共に空き家バンクスタッフの方へのインタビューを通して五島市の空き家の現状を知ることができた。

## 五島展

2024年1月30日から2月1日の3日間、共立女子大学 2号館ギャラリーにて「五島展」を開催した。合宿での体験や学びをもとに展示を行い、来場者の方に五島列島の魅力を感じて頂くことができた。



## 感想

五島市との地域連携により様々なことに挑戦できたゼミ活動であった。五島の教育空間の現状と課題を、保護者の方や教師の方へはインタビューを行い、児童たちとは遊びやリズムを通して交流をすることで、五島の生の声を聞くことができ様々な学び・経験となった。五島市の課題を探求しながら調査したことで、多角的なアプローチをすることの大切さを学んだ。五島市の課題に向き合ったように、各地域が抱える課題に目を向けながら、今回学んだことや経験を今後の研究に活かしていきたい。

## 謝辞

本プロジェクトを行うにあたり、大変お世話になりました五島市の御関係者の方々に心より感謝申し上げます。本プロジェクト学内の御関係者の皆様に多大なるご助力を賜りましたこと、御礼申し上げます。